

目 次

はじめに	
I 沿革	1
II 庁舎の概要	1
III 組織	5
1 機構と事務分掌	5
2 職員配置	5
3 職員名簿	6
IV 予算	8
V 主要機器	9
VI 業務概要	11
1 大気関係	11
(1) 排出基準検査	11
(2) 使用燃料油の硫黄分検査	11
(3) 浮遊粉じん調査	12
(4) 騒音・振動	14
1) 秋田空港周辺航空機騒音調査	14
2) 能代石炭火力発電所立地に伴う騒音・振動調査	14
3) 男鹿石油備蓄基地立地に伴う騒音・振動調査	14
4) 騒音・振動実態調査	14
(5) 悪臭調査	14
(6) 降雪成分に関する調査研究	15
(7) 簡易測定法による煙道排ガス分析の検討	15
(8) 自動車排ガスの挙動に関する調査	15
(9) 大気汚染常時監視測定局の測定結果	15
1) 測定局の現況	15
2) 測定結果	17
① 一般大気環境	17
ア) 風向・風速	17
イ) 二酸化硫黄	21
ウ) 窒素酸化物	22
エ) 一酸化炭素	25
オ) 光化学オキシダント	25
カ) 炭化水素	26

キ) 浮遊粒子状物質	28
ク) 浮遊粉じん	28
② 自動車排出ガス	30
ア) 窒素酸化物	30
イ) 一酸化炭素	34
2 水質関係	35
(1) 公共用水域水質測定結果	35
1) 十和田湖	35
2) 田沢湖	37
3) 八郎湖	37
4) 八郎湖周辺河川	38
5) 八郎湖流入河川 (15地点)	39
(2) 工場・事業場排水基準検査	40
(3) 八郎湖における水質汚濁物質負荷量削減に関する調査研究	40
1) 幹線排水路調査	41
2) 中排水路調査	41
3) 幹線排水路における物質収支	41
(4) 出羽丘陵東部、北部地域水質調査	42
3 土質関係	42
(1) 土壌汚染対策調査	42
(2) 休廃止鉱山対策調査	42
(3) 有害化学物質の実態調査	43
(4) 未規制物質に係る水質調査	43
(5) 酸性雨による土壌影響調査	43
(6) 土壌汚染環境基準設定調査	43
(7) 酸性河川調査	43
(8) その他の調査	44
VII 報 文	45
・ 道路近傍における浮遊粉じん等の実態について (第6報)	45
・ 降雪成分に関する調査研究	50
・ 沿道周辺における自動車排ガスの挙動に関する調査研究 (第2報)	72
・ 煙道排ガス中の窒素酸化物、硫黄酸化物及び 塩化水素のイオンクロマトグラフィーによる測定の検討	79
・ 全窒素の測定に関する検討—分解瓶の種類による分析精度について	85
・ 酸性河川調査	89
VIII 学 会 等	113